

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 9-3-3	事務事業名 自転車教室事業	所管部課 都市整備部 道路管理課
----------------	------------------	------------------------

施策コード 安2-2	施策名 防犯・交通安全の推進	施策目標 防犯や交通安全を推進し、安心して暮らせるまちづくりを進めます。
---------------	-------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	<p>小学生を対象に自転車実技訓練などの自転車教室を開催し、児童が交通事故の被害者とならないばかりでなく加害者ともならないように、交通安全意識を向上させるとともに、学校・家庭・地域社会の連携による交通事故防止を目的とする。</p>	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	<p>事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する</p> <p>市内の全小学校を対象として、校庭に自転車実技訓練コースを描き信号機等の交通器材を用いて田無警察署や交通安全協力員等と連携し交通ルール等の指導、実技訓練を行う。</p> <p>また、学校の要望により交通安全講和・映画による視聴覚教室を実施する。教室の開催後は交通安全教習に関する冊子などを配布し啓発活動を行っている。</p> <p>(08.01.03.01交通安全対策事業費)</p>	
事業開始時期	合併前 年度 実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()	

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		702	561	561	834
財源内訳	千円				
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債		0	0	0	0
その他()		702	561	561	834
一般財源		0	0	0	0
所要人員(B)	人	0.2	0.2	0.2	0.2
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	1,616	1,633	1,540	1,647
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	2,318	2,194	2,101	2,481
単位当たりコスト(E)=(D)/(自転車教室実施数)	千円	116	110	111	124

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
① 自転車教室実施数	実績値 件	20	20	19	20
②	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 自転車教室を実施した件数					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一 自転車教室参加人員	目標値 人				4,000
	実績値 人	4,598	4,061	3,985	
二 市内交通事故発生件数	目標値 件数				600
	実績値 件数	665	602	650	
《指標の説明・数値変化の理由 など》 指標1の人数は各施設で開催した自転車教室に参加した人数					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	通学路において小学生を巻き込んだ事故が連続して発生したことから、さらに自転車に係わる交通安全に関する要望は強い。	
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	近隣区市についても同様の事業を行っている。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 9-3-3	事務事業名 自転車教室事業	所管部課 都市整備部 道路管理課
----------------	------------------	------------------------

施策コード 安2-2	施策名 防犯・交通安全の推進	施策目標 防犯や交通安全を推進し、安心して暮らせるまちづくりを進めます。
---------------	-------------------	---

【一次評価】

検証項目		ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	3	<input type="checkbox"/> 拡充	<p>自転車に係わる事故が多く発生しており、自転車のルール無視、マナー違反によるものが少なくないため、交通事故防止に向けて、小学生時から自転車の正しい乗り方、自転車利用時のルール、マナーを含めた自転車教室を実施することが必要である。</p> <p>なお、教育委員会においても中学校を対象として、スタントマンを活用したスケアードストリートによる体感型の自転車教室も開催していることから、今後効果的な実施方法について検証していく必要がある。</p>
	事業の必要性	2	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施	
	事業主体の妥当性	3	<input type="checkbox"/> 改善・見直し	
B	直接のサービスの相手方	2	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止	
	受益者負担の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 廃止	
C	市民ニーズの把握	3	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目		ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充	<p>本事業は、近年の自転車利用者の増加による事故の増加やマナーの低下等が懸念される中、小学生を対象に実技訓練を行うなど、交通安全意識の啓発に有効な事業である。</p> <p>しかしながら、教育委員会が中学生を対象に自転車教室を開催するなど、他の部署において類似する事業が実施されており、一定の整理が必要である。</p> <p>今後は、関係部署との協議を行い、計画的かつ効率的な事業の実施を検討されたい。</p>
	事業の必要性	2	<input type="checkbox"/> 継続実施	
	事業主体の妥当性	2	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し	
B	直接のサービスの相手方	2	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止	
	受益者負担の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 廃止	
C	市民ニーズの把握	2	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業は、自転車利用が増加する中、歩行者・自動車とともに道路空間において適切に共存されるよう、小学生に対する指導を行い、事故の防止やマナーの向上を目指すものであり、実施の意義は認められる。</p> <p>しかしながら、実施手法については、二次評価においても指摘のとおり、他部署における同種事業など、一定の見直しの余地はあると考えられる。</p> <p>今後は、教育委員会が実施している自転車教室の状況等も踏まえ、関係部署との協議において役割分担の明確化を図るとともに、親や地域を含めたより広い世代への啓発を含め、効率的かつ効果的な実施について検討を進められたい。</p>